

# ひろしまハンドボール



hiroshima handball

No 102.  
2013. 3. 1

発行 広島県ハンドボール協会  
 発行人 山本 一  
 〒731-0192  
 広島市安佐南区祇園5丁目37-1  
 広島経済大学教育・学習支援センター内  
 Tel 082-871-9345  
 Fax 082-871-1021  
 E-mail:os-taka@hue.ac.jp

## 日本リーグ 今季全成績

### ■湧永製薬■

○26 (13-11, 13-11)	22北陸電力
○27 (12-10, 15-15)	25琉球
●26 (8-16, 18-13)	29トヨタ車体
○43 (22-14, 21-12)	26トヨタ自
○32 (17-13, 15-14)	27大同特殊鋼
●23 (9-15, 14-15)	30大崎電気
○30 (13-12, 17-8)	20豊田合成
○33 (13-15, 20-13)	28トヨタ紡織
○29 (15-15, 14-12)	27大同特殊鋼
●27 (13-13, 14-17)	30大崎電気
▽17 (6-9, 11-8)	17豊田合成
○30 (16-6, 14-8)	14北陸電力
○36 (19-11, 17-10)	21トヨタ自
●23 (14-12, 9-13)	25トヨタ車体
●24 (9-14, 15-13)	27琉球
●23 (11-13, 12-18)	31トヨタ紡織

### ■メイプルレッズ■

●18 (8-15, 10-15)	30オムロン
○30 (14-12, 16-14)	26ソニー
○38 (21-10, 17-7)	17三重
○29 (18-5, 11-9)	14HC名古屋
●24 (11-17, 13-15)	32北國銀行
○27 (13-11, 14-11)	22ソニー
○32 (14-10, 18-7)	17三重
▽26 (11-18, 15-8)	26オムロン
○27 (11-11, 16-7)	18HC名古屋
○28 (15-15, 13-11)	26北國銀行
○27 (12-10, 15-9)	19ソニー
○37 (23-7, 14-11)	18三重
○26 (12-14, 14-11)	25オムロン
○34 (15-4, 19-10)	14HC名古屋
●22 (13-14, 9-13)	27北國銀行

県協会は2月16日、中区SCで常任理事会を開き、2012年度県協会表彰者を別表のように決めた。表彰は今年予定される理事会・総会でを行う。また日本協会創立75周年記念事業の功労者として県協会は浜脇純一会長、西元義昭副会長を推薦することになった。

### ■2012年度県協会表彰者■

- ▽一般の部  
志水 孝行 (湧永製薬)  
堂面 妙子 (広島メイプルレッズ)
- ▽大学生の部  
徳永 慧人 (広経大3年)  
梅木 美紀 (広島大3年)
- ▽高校生の部  
上相 拓巳 (呉工高3年)  
見谷 香苗 (祇園北高3年)
- ▽中学生の部  
藤原 匠汰 (広島メイプルレッズジュニアSC・3年)  
塩谷 緋子 (甲田中・3年)
- ▽小学生の部  
山口 直輝 (安芸高田HC・6年)  
堀越 聖菜 (安芸高田HC・6年)
- ▽優秀指導者の部  
高校 米田 健 (広高)  
中学校 濱本 忠志 (甲田中)  
ジュニア 藤永 雄太 (安芸高田HC)
- ▽優秀審判員の部  
長澤 純平 (A級・湧永製薬)  
高野 修 (A級・広経大)
- ▽功労者の部  
宮本 義弘 (前県協会副会長)

## 湧永製薬

# 3位でPOへ

9、10日、東京・駒沢体育館

## メイプル

### ■個人表彰■=県関係分

【湧永製薬】
▽7MT阻止率賞
志水 孝行 9/21 0.429 初
▽フェアプレー賞
湧永製薬 86点/16試合
【メイプルレッズ】
▽得点王
宋 海林 111点 初
▽フィールド得点賞
高山 智恵 83点 初
▽7MT阻止率賞
堂面 妙子 9/23 0.391 ④
▽ベストセブン
宋 海林 初
高山 智恵 ②
新城 明奈 ②

日本リーグは2月24日にレギュラーシーズンの全日程を終わり、男子の湧永製薬、女子の広島メイプルレッズはともに3位となり、今月9、10日に東京・駒沢体育館でプレーオフを戦う。湧永製薬はトヨタ車体、メイプルレッズは北國銀行とそれぞれ準決勝で対戦する。

湧永製薬は再開後のトヨタ自動車東日本戦に快勝して3位以内を確保したが、その後は3連敗、地元での最終戦もトヨタ紡織九州に敗れた。プレーオフでどのようにチームを立て直してして臨むか。

メイプルレッズは北國銀行に6年ぶりに白星を挙げるなど引き分けを挟んで8連勝と波に乗って快進撃を見せたが、最終戦は北國銀行に黒星、連勝を伸ばせなかった。湧永は15年ぶり、メイプルレッズは8年ぶり、ともに9度目の頂点にチャレンジする。

個人タイトルが決まり、メイプルレッズの宋海林が得点王に初めて輝きベストセブンも合わせ受賞、高山が初のフィールド得点賞と昨シーズンに続きベストセブンに選ばれた。また堂面が7MT阻止率賞に2年連続4度目、ベストセブンには新城が2年ぶり2度目の受賞。湧永製薬では志水が7MT阻止率賞、チームはフェアプレー賞に輝いた。

## 得点王に宋

フィールド得点賞は高山



### 広島・安芸高田両市長

湧永の応援に駆け付け

広島広域都市圏協

広島県と山口県東部の11市6町でつくる広島広域都市圏協議会が2月16日のメイプルレッズ、23日の湧永製薬の応援イベントを開催、合わせて170人余が駆け付けた。23日には松井広島市長(中央左)、浜田安芸高田市長も参加、湧永製薬のチャンスや好プレーに盛んな拍手を送っていた。

同協議会は2001年度から地元スポーツを応援する運動などを行っており、これまでにカーブやサンフレッチェの試合で応援活動をしている。

### ■男子勝敗表■レギュラーシーズン終了

試合	勝	分	敗	勝点	点差	
大崎電気	16	16	0	32	134	
トヨタ車体	16	14	0	28	116	
湧永製薬	16	9	1	6	19	50
大同特殊鋼	16	8	1	7	17	36
琉球	16	8	1	7	17	11
トヨタ紡織	16	6	2	8	14	17
豊田合成	16	4	3	8	11	-51
北陸電力	16	2	0	14	4	-103
トヨタ自	16	1	0	15	2	-210

### ■女子勝敗表■レギュラーシーズン終了

試合	勝	分	敗	勝点	点差	
オムロン	15	12	2	1	26	144
北國銀行	15	11	1	3	23	135
メイプル	15	11	1	3	23	94
ソニー	15	6	0	9	12	31
三重	15	3	0	12	6	-190
HC名古屋	15	0	0	15	0	-214

## 記録

### ★第19回ピーチカップ小学生大会

(2月26、27日・きびじアリーナ)

▽男子1回戦

県選抜8 (3 - 5, 5 - 4) 9愛媛選抜

▽女子2回戦

県選抜7 (4 - 9, 3 - 7) 16京都選抜

## 県協会表彰

## 湧永・志水らに決まる

《中国高校新人大会 成績》

【男子】

▽予選リーグA組  
 城北20(11-6、9-5) 11米子東  
 下松工29(15-3、14-6) 9城北  
 \*順位 ①下松工2勝②城北1勝1敗③米子東2敗  
 ▽予選リーグB組順位 ①徳山2勝②倉吉東1勝1敗③  
 松江高専2敗  
 ▽予選リーグC組順位 ①倉敷天城2勝②松江東1勝1  
 敗③米子高専2敗  
 ▽予選リーグD組  
 呉工22(9-10、13-7) 17下関中央工  
 呉工28(16-13、12-13) 26東岡山工  
 \*順位 ①呉工2勝②東岡山工1勝1敗③下関中央工2  
 敗  
 ▽準決勝  
 徳山20(12-9、8-8) 17下松工  
 倉敷天城34(20-8、14-10) 18呉工  
 ▽決勝  
 倉敷天城24(12-13、12-6) 19徳山

【女子】

▽予選リーグA組  
 賀茂12(不戦勝) 0江津  
 賀陵49(24-0、25-1) 1賀茂  
 \*順位 ①賀陵2勝②賀茂1勝1敗③江津2敗(棄権)  
 ▽予選リーグB組順位 ①操山2勝②倉吉東1勝1敗③  
 徳山商工2敗  
 ▽予選リーグC組  
 祇園北18(7-4、11-13) 17米子北  
 倉敷中央28(8-0、20-3) 3祇園北  
 \*順位 ①倉敷中央2勝②祇園北1勝1敗③米子北2敗  
 ▽予選リーグD組順位 ①徳山2勝②境1勝1敗③松江  
 東2敗  
 ▽準決勝  
 華陵34(19-4、15-4) 8操山  
 徳山16(9-8、7-4) 12倉敷中央  
 ▽決勝  
 華陵26(13-6、13-11) 17徳山

呉工は3位 中国高校新人大会

中国高校新人大会は選抜予選と並行して行われ、男子の呉工は3位に入った。他の男子城北、女子の賀茂、祇園北は予選リーグで敗退した。優勝は男子が倉敷天城、女子は華陵。

男子修道女子山陽 あと一步

選抜中国予選 今年も「全国」逃す

《全国高校選抜大会中国予選 成績》

【男子】

▽1回戦  
 総社29(11-9、18-6) 15広島  
 境20(11-9、9-9) 18江津  
 ▽準々決勝  
 岩国工23(12-9、11-8) 17総社  
 境港総合技術26(10-10、16-10) 20松江  
 岩国26(12-6、14-11) 17岡山理大付  
 境19(7-9、12-9) 18修道  
 ▽準決勝  
 岩国工28(20-0、8-9) 9境港総合技術  
 岩国23(15-3、8-7) 10境  
 ▽3位決定戦  
 境港総合技術25(14-9、11-12) 21境  
 ▽決勝  
 岩国工28(15-8、13-8) 16岩国  
 【女子】  
 ▽1回戦  
 山陽25(5-10、11-6) 22米子西  
 5-1、4-5) 4松江市女  
 落合・真庭30(14-1、16-3) 4松江市女  
 ▽準々決勝  
 高水28(12-5、16-7) 12落合・真庭  
 米子東14(2-3、12-6) 9清水ヶ丘  
 岩国商18(10-6、8-7) 13玉野光南  
 松江南19(8-9、11-5) 14山陽  
 ▽準決勝  
 高水30(15-2、15-4) 6米子東  
 岩国商39(20-2、19-1) 3松江南  
 ▽3位決定戦  
 松江南21(10-6、6-10) 20米子東  
 1-1、2-2、1-1、1-0) 20米子東  
 ▽決勝  
 岩国商24(11-7、7-11) 23高水  
 2-1、4-4)

準々決勝 全国高校選抜大会中国予選は2月9、10日、キリンビバレッジ周南総合スポーツセンターを主会場に開かれ、男子の修道、女子の山陽はいずれも逆転負けで4強入りを逃し、本大会出場はならなかった。1回戦不戦勝の修道は前半を2点リードで折り返したが、後半、境の反撃で1点差で涙の準々決勝では松江南と対戦したが、後半に入ってから連戦の疲れから動きが鈍り逆転された。男子の広、女子の清水ヶ丘はいずれも初戦で姿を消した。

準々決勝 いずれも逆転負け

【小学生高学年男子】=リーグ戦 安芸高田HC12-2呉ジュニア、安芸高田HC16-3HC向原、安芸高田HC18-7メイプルジュニア、呉ジュニア10-7HC向原、メイプルジュニア10-7呉ジュニア、メイプルジュニア12-8▽順位 ①安芸高田HC3勝②メイプルジュニア2勝1敗③呉ジュニア1勝2敗④HC向原【小学生高学年女子】=リーグ戦 安芸高田HC10-6HC向原、メイプルジュニア10-8安芸高田HC、メイプルジュニア10-5HC向原▽順位 ①メイプルジュニア2勝②安芸高田HC1勝1敗③HC向原2敗【低学年混成】=リーグ戦 安芸高田HC14-6呉ジュニア、安芸高田HC11-5HC向原、安芸高田HC13-7メイプルジュニア、呉ジュニア15-6、呉Wジュニア13-11メイプルジュニア、メイプルジュニア14-8HC向原▽順位 ①安芸高田HC3勝②呉ジュニア2勝1敗③メイプルジュニア1勝2敗④HC向原3敗

《県室内総合選手権 成績》

【一般男子A】1回戦  
 安芸高田HC35(15-13、20-16) 29広経大  
 AWC23(14-8、9-11) 19広島大  
 ▽決勝  
 安芸高田HC24(14-10、10-8) 18AWC  
 【一般男子B】1回戦  
 マツダ25(16-5、9-6) 11呉クラブ  
 呉HC.R22(10-5、12-13) 18広島HC  
 ▽決勝  
 マツダ24(11-10、13-9) 19呉HC.R  
 【一般男子C】1回戦  
 海自隊江田島25(11-11、14-10) 21修道クラブ  
 修道大32(15-7、13-9) 16山陽高  
 ▽決勝  
 海自隊江田島32(16-9、16-8) 17修道大  
 【一般女子】  
 安田女大21(12-8、9-10) 18KNG13  
 瀬戸内レイス20(11-5、9-5) 10HC向原  
 ▽決勝  
 瀬戸内レイス20(14-2、6-8) 10安田女大  
 【高校男子A】=リーグ戦 修道15-14呉工、修道14-10城北、修道29-14向原、城北13-12呉工、城北23-16向原、呉工23-18向原▽順位 ①修道3勝②城北2勝1敗③呉工1勝2敗④向原3敗  
 【高校男子B】=リーグ戦 呉港19-13廿日市A、呉港22-16如水館、廿日市B18-17呉港、廿日市A20-19廿日市B、廿日市B19-15如水館、廿日市A23-21如水館▽順位 ①呉港2勝1敗②廿日市B2勝1敗③廿日市A2勝1敗④如水館3敗(1-3位は得失点差)  
 【中学男子】メイプルジュニア28-23修道  
 【中高女子】山陽高36-21メイプルジュニア

県小学生バストセブン



▽高学年男子  
 山口直輝⑥安芸高田HC  
 河野想大⑤メイプルジュニア  
 広上永遠⑥呉ジュニア  
 住吉連⑤安芸高田HC  
 姉ヶ山京⑤安芸高田HC  
 渡辺恭平⑥安芸高田HC  
 小澤修介⑥HC向原  
 ▽高学年女子  
 堀越聖葉⑥安芸高田HC  
 生中夏帆⑥安芸高田HC  
 岡部絵留⑥安芸高田HC  
 風呂内萌々⑥HC向原  
 甲野怜⑥安芸高田HC  
 富森愛未⑥メイプルジュニア  
 大坂笑⑥メイプルジュニア  
 ▽低学年混成  
 小路颯人③HC向原  
 伊藤鉄人③HC向原  
 下満拓馬③呉ジュニア  
 姉ヶ山怜③安芸高田HC  
 首藤颯太③安芸高田HC  
 中野駿介③安芸高田HC  
 小野拓海③メイプルジュニア

一般男子Aは 安芸高田HC 県室内総合

県室内総合選手権は2月23、24日に広島グリーンアリーナで開かれた。一般男女、高校、中学、小学生などでトーナメントやリーグ戦などに熱戦を繰り広げた。一般男子Aは安芸高田HCが優勝、高校男子Aは修道が3戦全勝。小学生は安芸高田HCが高学年男子と低学年混成を制した。

■お願い■ 「ひろしまハンドボール」は今回で第102号目を迎えました。これもひとえに関係者皆様方のご協力があったことと感謝しております。いっそうの充実を図るためには、情報の提供は欠かせません。なんでも結構ですので、皆様からのご意見、ご要望を含めどしどしお寄せいただきますようお願い致します